

オーバルネクストETF情報

2011年12月26日号



TEL 03(5641)5777

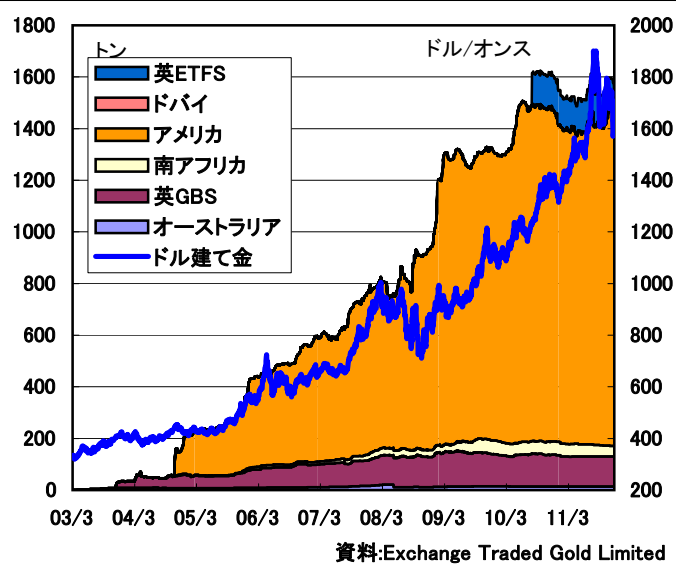
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

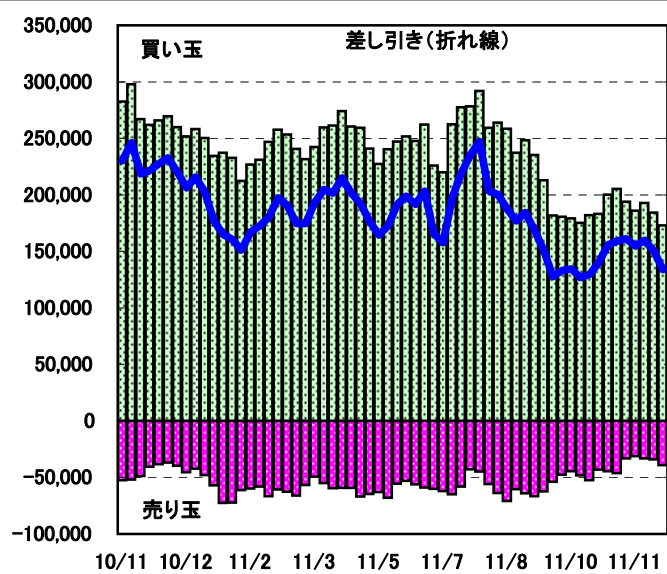
ETF残高は減少、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■年末にかけての換金売りを警戒

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、12月20日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは13万3,936枚となり、前週15万0,503枚から縮小した。今回は手じまい売りが1万1,495枚、新規売りが5,072枚出て、買い越しを1万6,567枚縮小した。ユーロ圏の債務問題で先行き不透明感が残るなか、年末前の手じまい売りなどが出た。一方、23日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比25.41トン減の1254.57トンとなった。年末を控え、換金売りが出た。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。11月半ばからは欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になった。その後は欧州連合(EU)首脳会議の結果に対し、危機解決には不十分との見方が出た各市場でリスク回避の動きが出たことを受けて急落し、9月26日以来の安値1561.32ドルを付けた。

前週は、スペインの短期国債入札が好調な結果となり、欧州中央銀行(ECB)の3年物流動性供給オペが注目されるなか、上昇する場面も見られたが、その後のドル高を受けて反落した。スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)がユーロ圏の格付け見直し結果について、1月に発表見通しとしており、当面は様子見ムードが広がりそうだ。

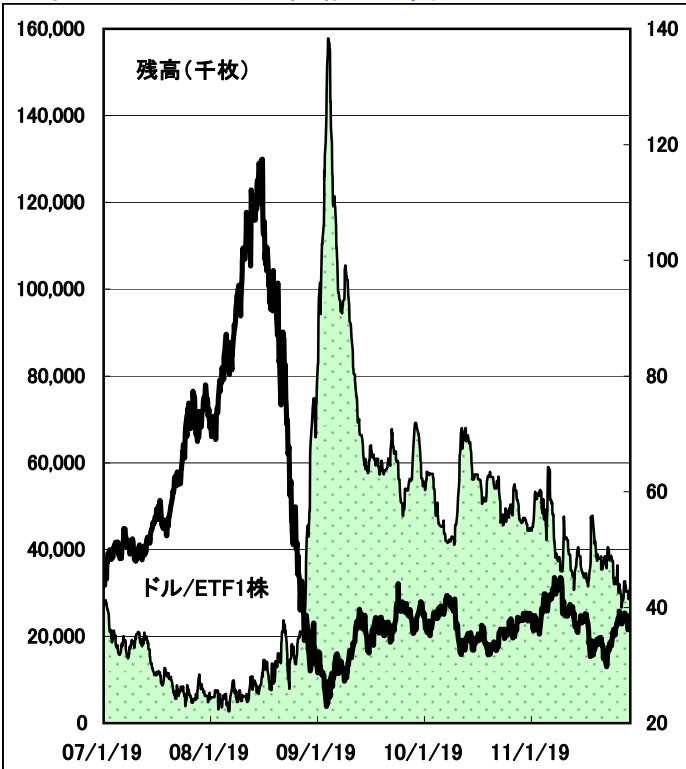
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月26日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

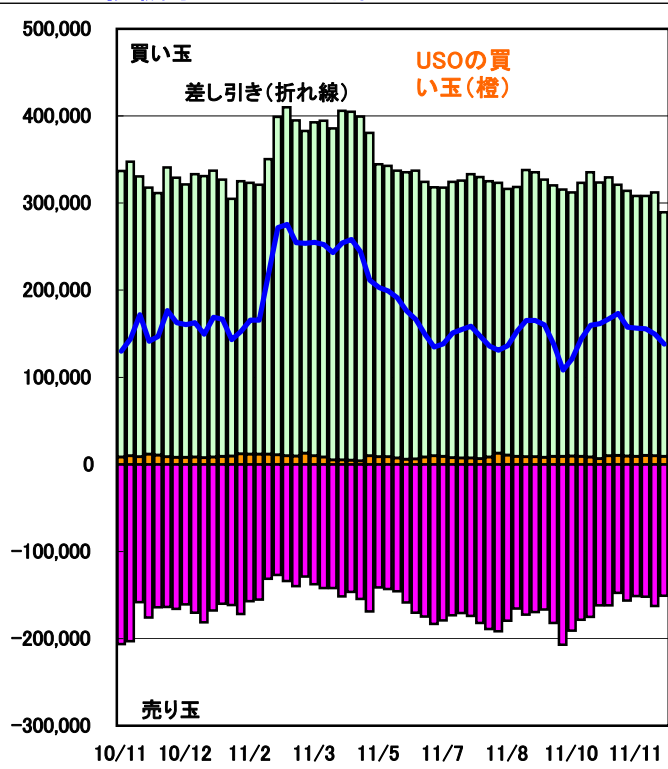
ETF残高増加、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は12月23日時点で3,220万株となり、前週末比360万株増加した。ニューヨーク原油は、週前半のドル安や在庫減少、株高などに支援されて上昇し、一時100ドル台を回復した。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は23日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で1万0,410枚(同1,388枚増)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、12月20日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は28万9,295枚(前週31万2,304枚)、売り玉は15万1,253枚(同16万3,001枚)で13万8,042枚買い越しとなり、前週の14万9,303枚買い越しから1万1,261枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.1%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が3万9,370枚(同4万1,892枚)、売り玉は2万0,547枚(同2万1,989枚)で1万8,823枚買い越し(同1万9,903枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の5.1%(同4.8%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/12/19	36.20	7,418,000	28,600	9,022		2,000	12/02
11/12/20	37.56	10,041,530	28,600	9,022		2,000	12/02
11/12/21	38.11	10,727,986	30,600	9,793		2,000	12/02
11/12/22	38.28	5,377,839	30,600	9,793		2,000	12/02
11/12/23	38.49	2,163,243	32,200	10,410		2,000	12/02

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

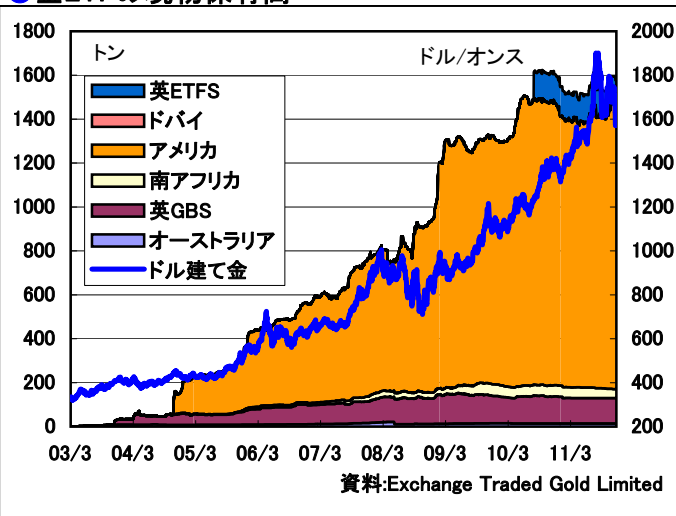
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月26日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は減少

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、12月21日時点で1564.82トンとなり、前週末比12.10トン減少した。ニューヨークで減少した。欧州中央銀行(ECB)の3年物流動性供給オペで予想以上の応札があったが、戻り場面 で年末前の換金売りが出た。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比45.37トン減の9698.04トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同変わらずの881.42トン、ニューヨーク(コード:SIVR)は同15.45トン減の599.14トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/12/15	14.21	115.35	126.23	41.00	1279.98	0.15	1576.92	1,570.60
11/12/16	14.21	115.35	126.23	41.00	1279.98	0.15	1576.92	1,598.93
11/12/19	14.21	115.35	126.23	41.00	1279.98	0.15	1576.92	1,593.78
11/12/20	14.21	115.35	126.23	41.00	1279.98	0.15	1576.92	1,615.50
11/12/21	14.21	115.35	126.23	41.00	1267.88	0.15	1564.82	1,615.30

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(21日現物保有は172.52トン)、米ETFセキュリティーズ(21日33.45トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(16日219.40トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/12/15	28.22	22,147,563	9,769.1
11/12/16	28.85	15,329,023	9,743.4
11/12/19	27.96	18,799,695	9,743.4
11/12/20	28.77	11,506,342	9,698.0
11/12/21	28.60	10,925,537	9,698.0

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 21日881.42トン、NY 21日599.14トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(16日2,521.93トン)。

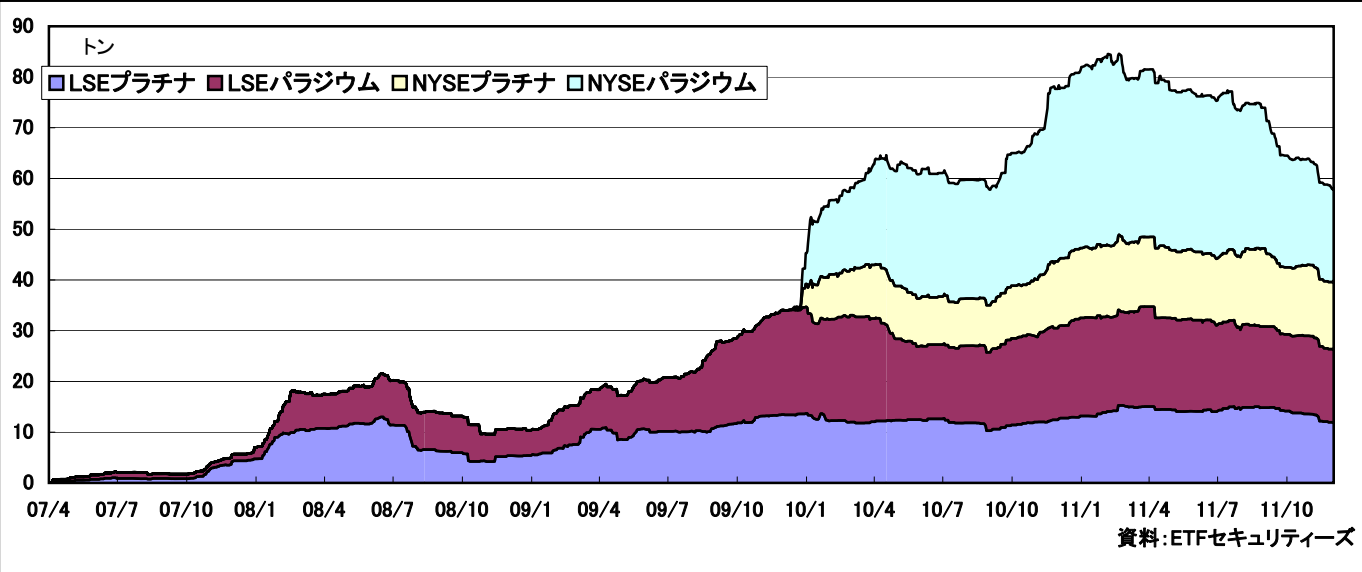
(オーバルネクスト 東海林勇行/12月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

NYでプラチナ増加・パラジウム減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は21日時点でプラチナが11.95トン、パラジウムが14.43トンとなった。14日からプラチナ、パラジウムともに変わらずとなった。一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は21日時点でそれぞれ13.53トン、18.29トンとなった。14日からプラチナが0.31トン増加し、パラジウムは0.77トン減少した。

欧州の先行き懸念が残るなか、ニューヨークのパラジウムETFにリスク回避の売りが出たが、プラチナは安値を買い拾われた。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/12/15	11.95	14.43	881.42	148.91	13.22	19.06
11/12/16	11.95	14.43	881.42	149.05	13.22	19.06
11/12/19	11.95	14.43	881.42	147.70	13.22	18.29
11/12/20	11.95	14.43	881.42	147.26	13.22	18.29
11/12/21	11.95	14.43	881.42	146.62	13.53	18.29

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。16日はそれぞれ11.47トン、12.14トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/12月22日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。